

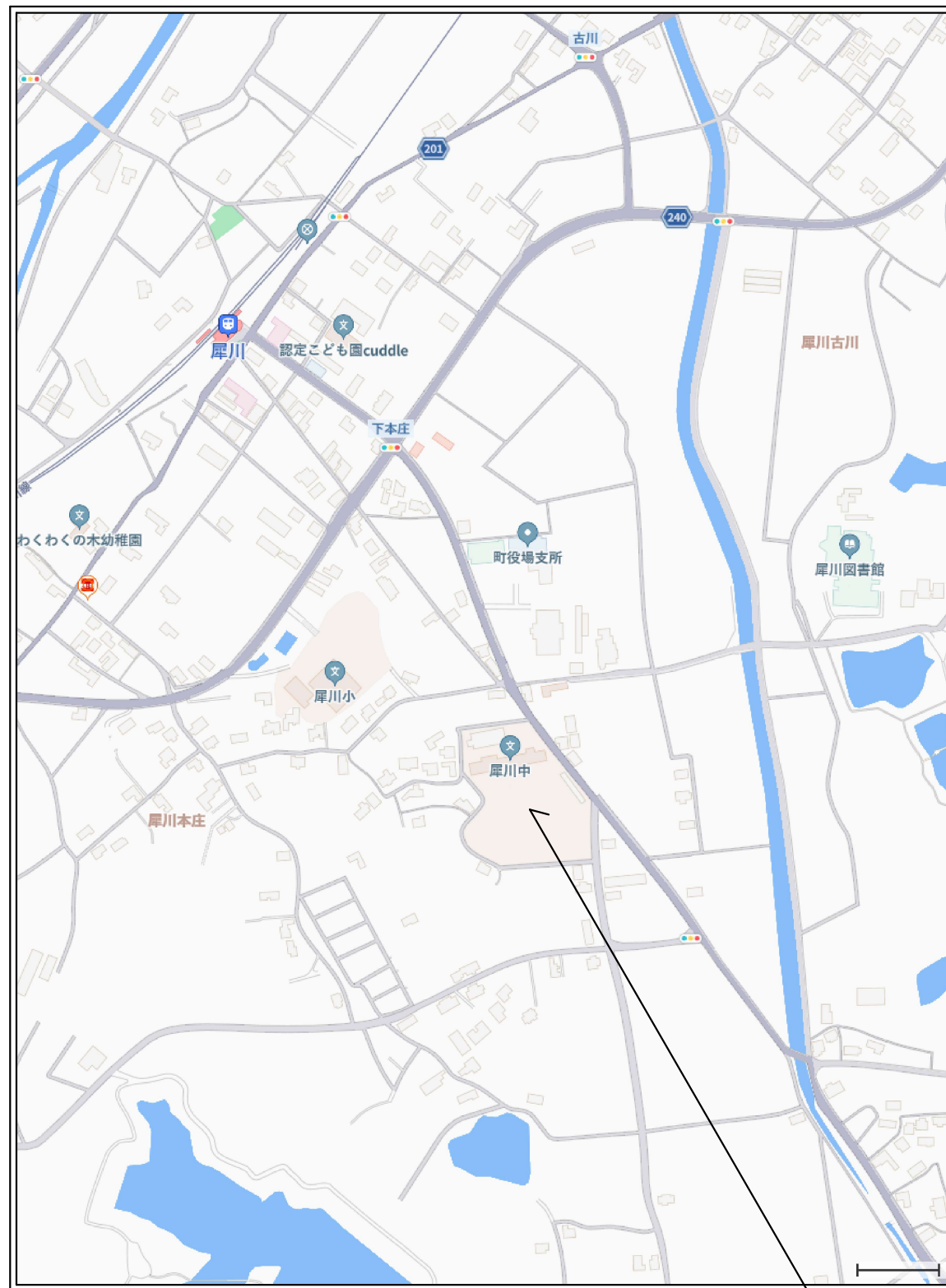
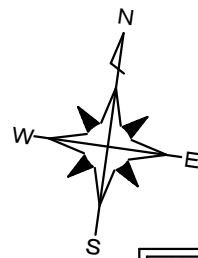
# 犀川中学校体育館天井塗装改修工事



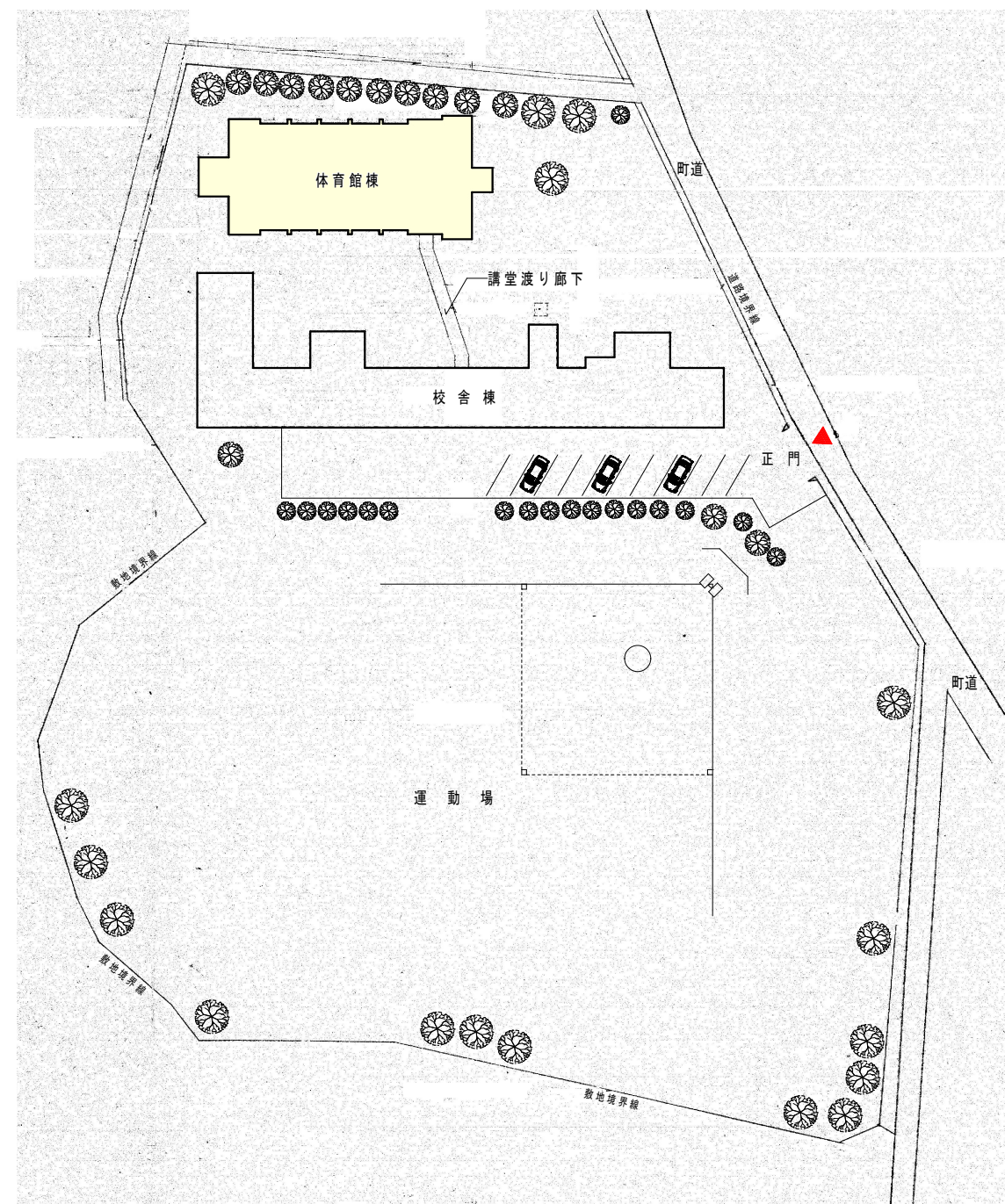
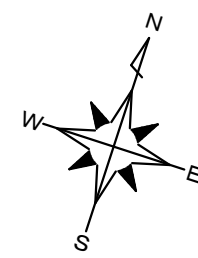
図面番号	図面名称
A - 1	付近見取図・建物配置図
A - 2	平面図・断面図
A - 3	Ⓐ-Ⓐ断面詳細図 ・ Ⓑ-Ⓑ断面詳細図 ・ Ⓒ-Ⓒ断面詳細図
A - 4	現有天井伏図
A - 5	改修天井伏図
A - 6	仮設足場参考図
E - 1	現有 自火報設備(空气管線図)

(株)西島建築設計事務所





付近見取図 S=N0



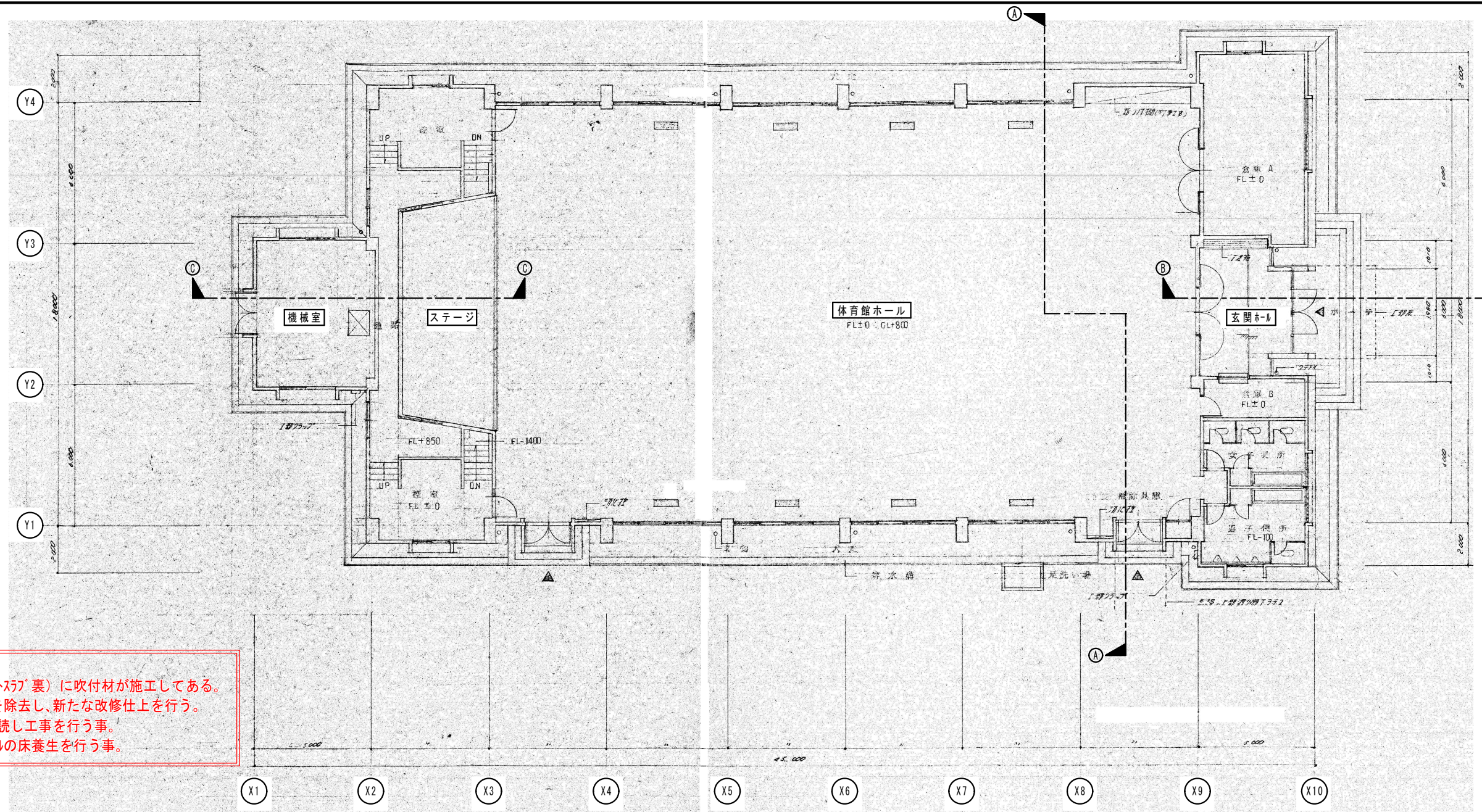
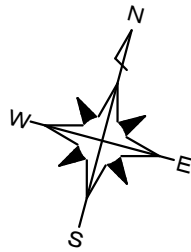
配置図 S=1/600

< 凡 例 >  
→ ※今回の改修建物を示す（体育館棟）

工事場所：京都郡みやこ町犀川本庄763番地  
（犀川中学校）

工事名 犀川中学校体育館天井塗装改修工事			株式会社	西島建築設計事務所
図面名 付近見取図・配置図		図面番号	A - 1	
SCALE	A1図	1/600		
	A3図	1/300		
令和 6年 2月			管理建築士	松川 基範
			一級建築士	第 123791号

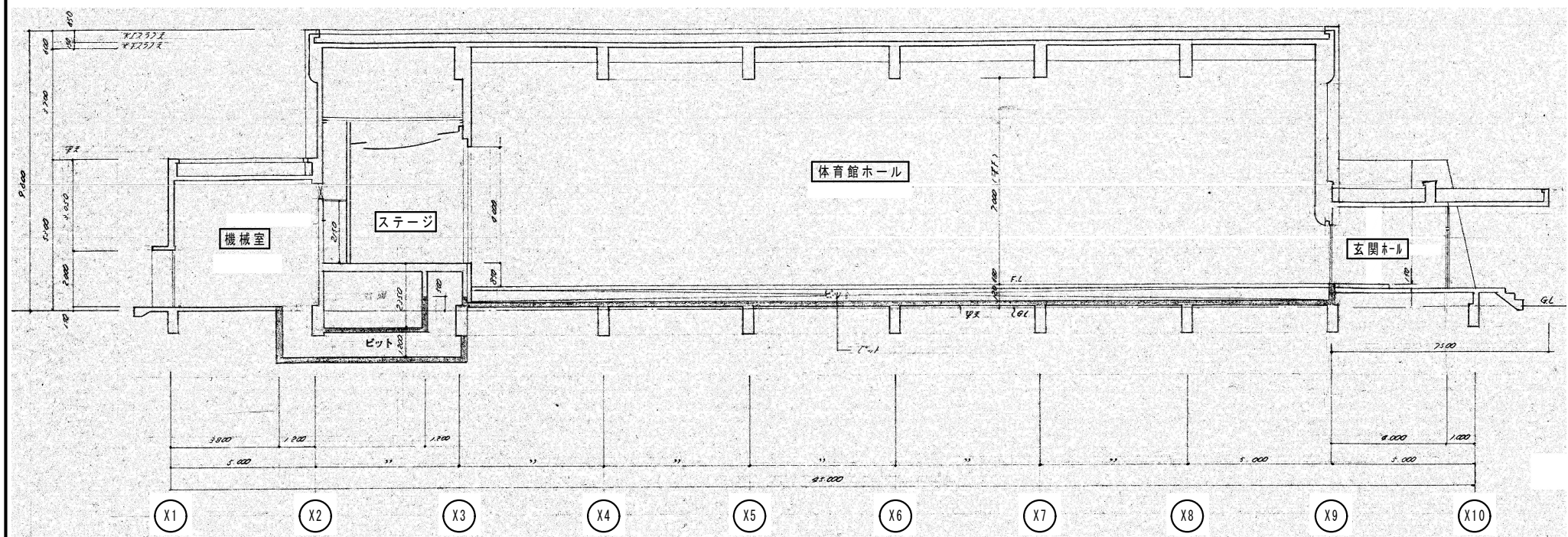




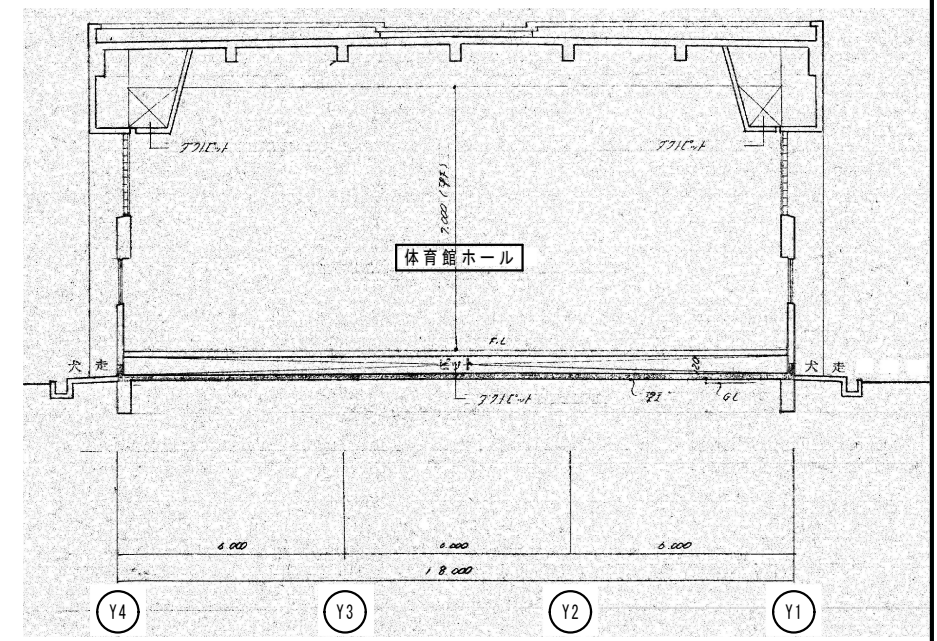
平面図 S=1/100

＜工事概要＞

現在、体育館ホールの天井面（コンクリートスラブ裏）に吹付材が施工してある。  
この吹付材（7スベスト成分無し）を除去し、新たな改修仕上を行う。  
内容の詳細に関しては図面を熟読し工事を行う事。  
工事に伴い、体育館ホール・玄関ホールの床養生を行う事。

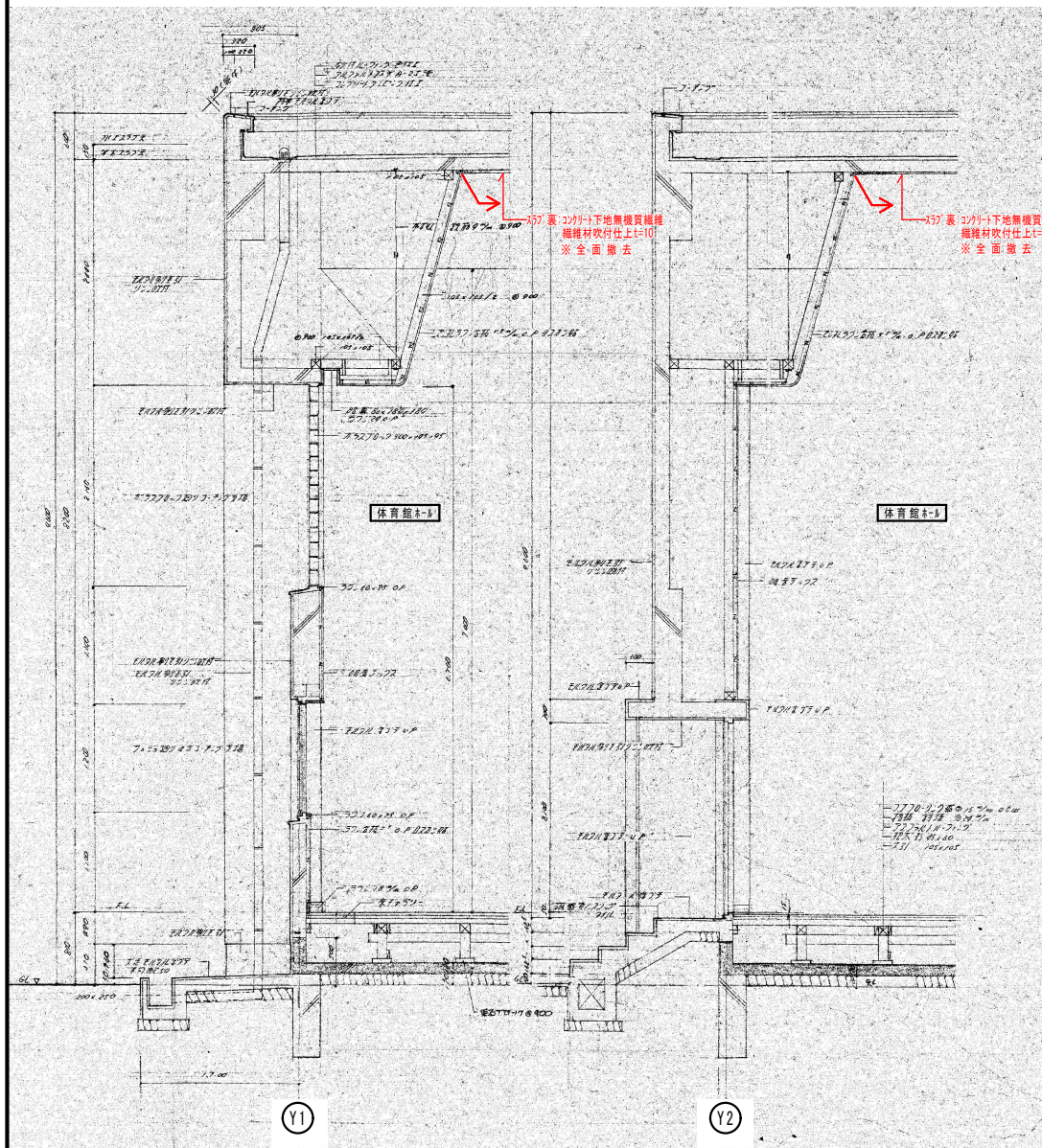


長手方向断面図 S=1/100

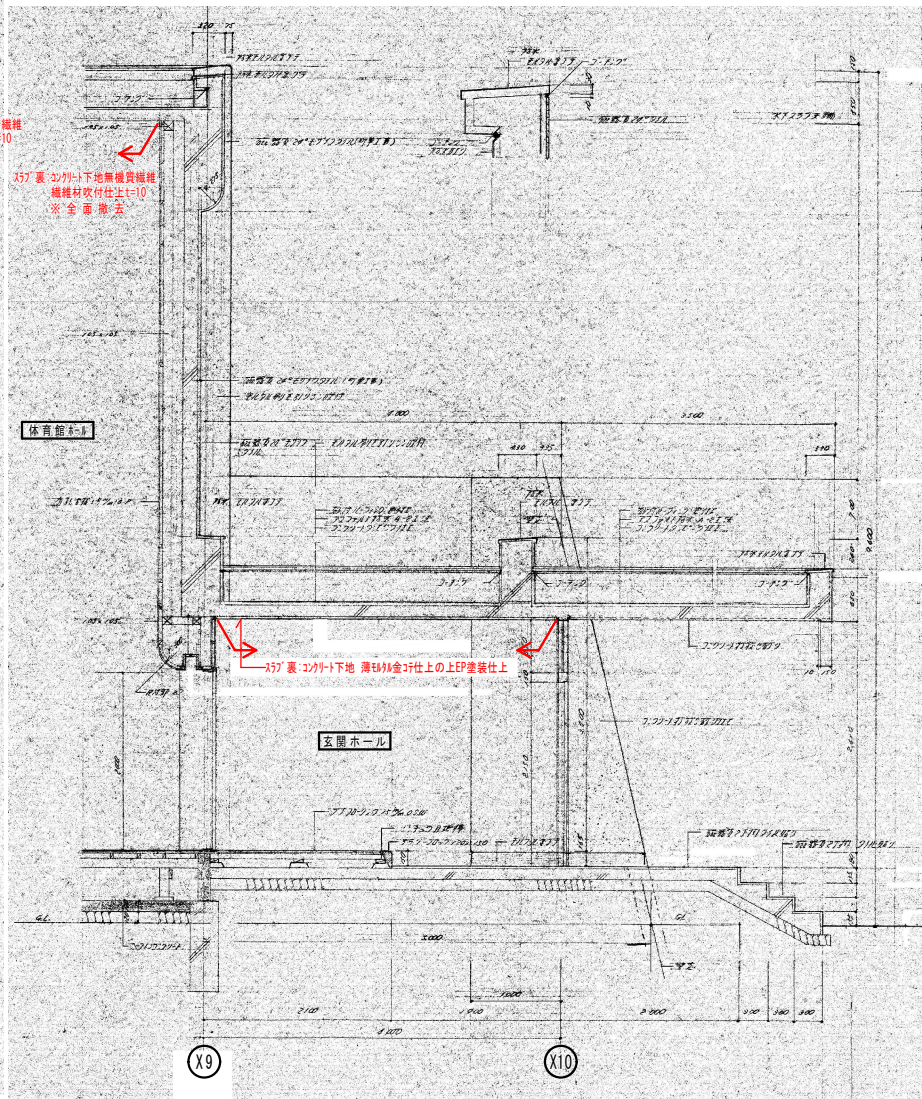


短手方向断面図 S=1/100

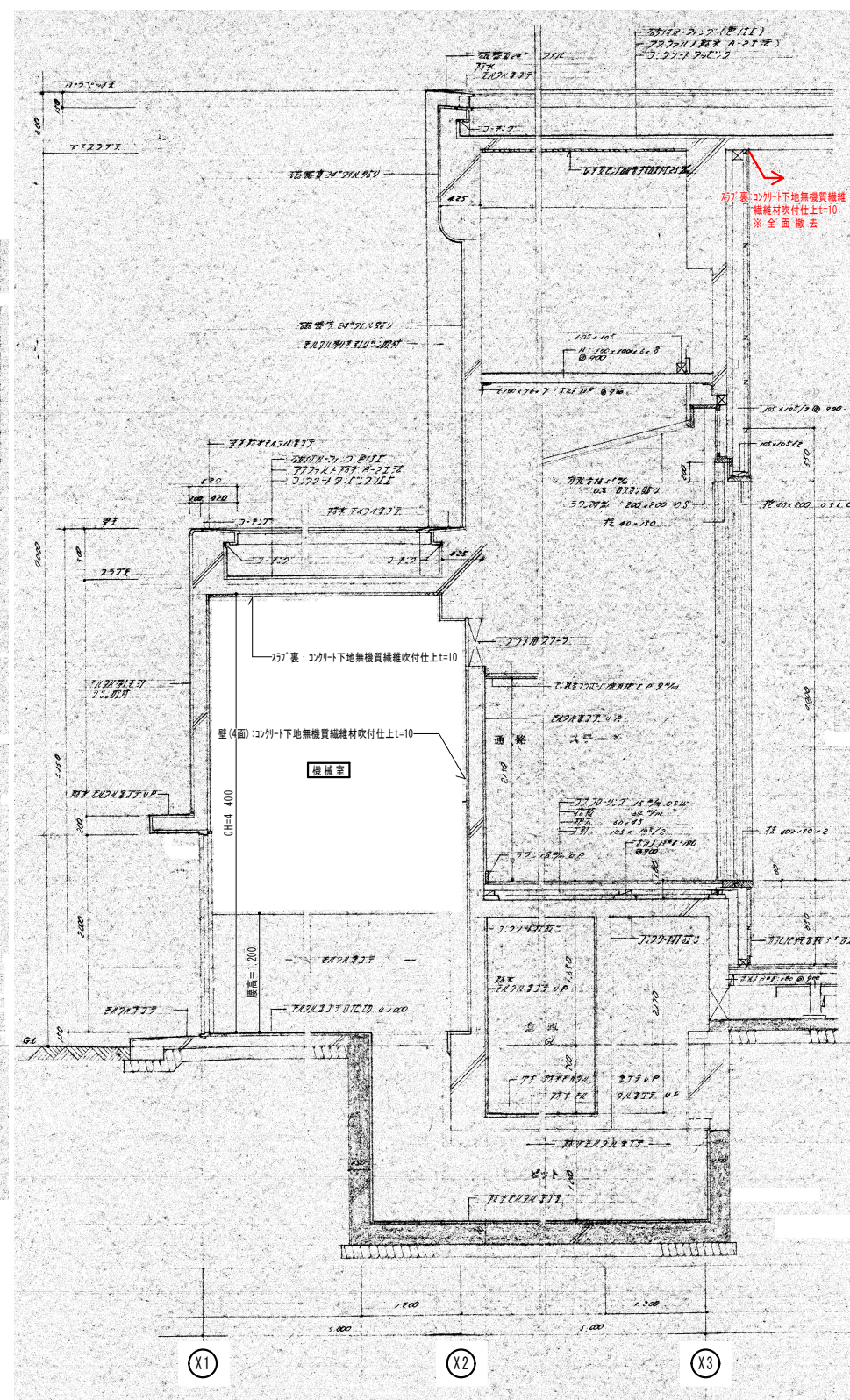




現有 (A) - (A) 断面詳細図 S=1/40



現有 (B) - (B) 断面詳細図 S=1/40



現有 (C) - (C) 断面詳細図 S=1/40

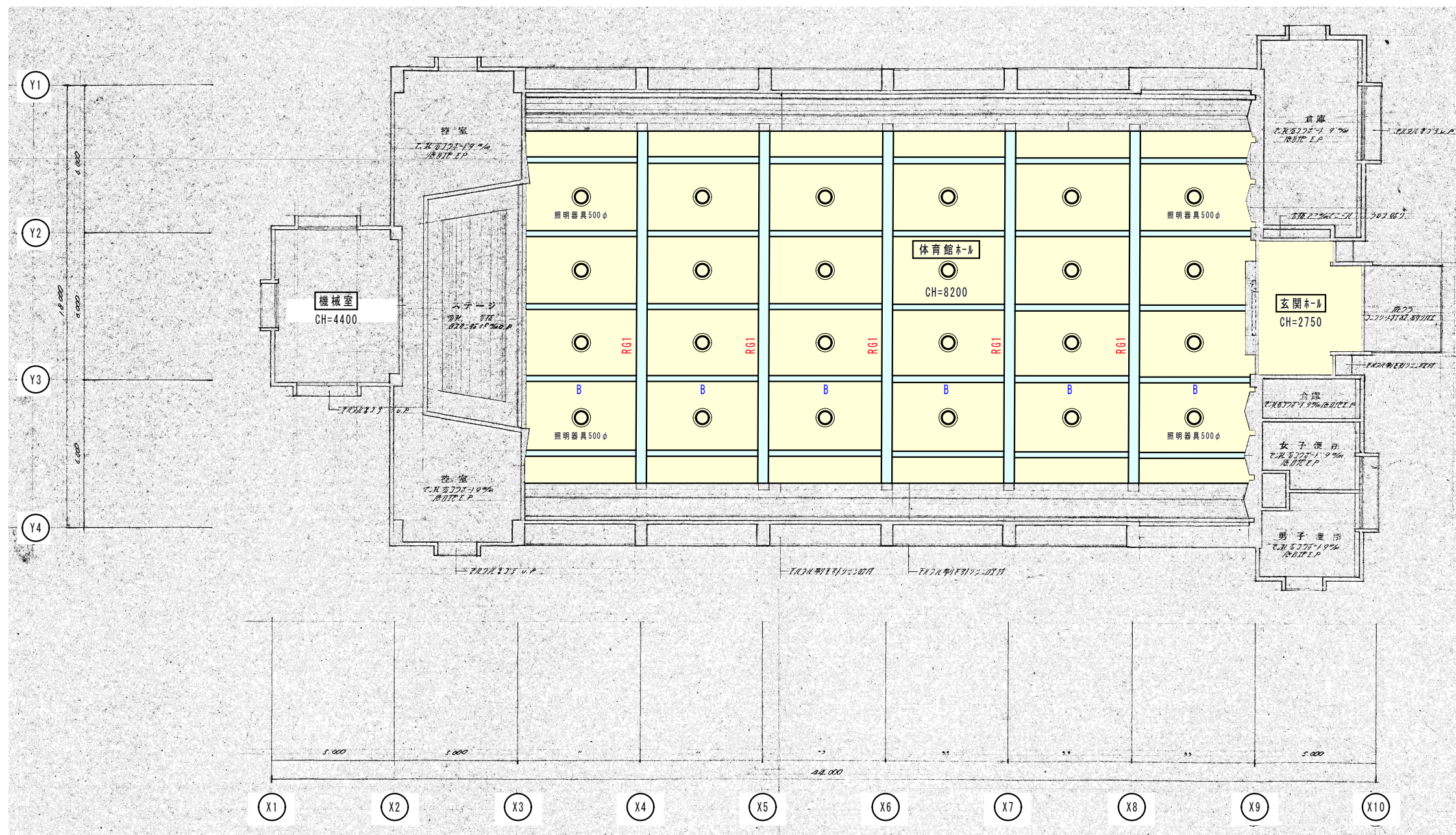
★今回、撤去工事行う体育館ホール 天井吹付材の中からはアスベスト成分の検出は無し。  
但し、天井吹付材を除去する際は、吹付材の飛散を軽減させる為に現有吹付材  
の表面を湿潤し除去の事。

★図面に記載されてない事項、補修については全て国土交通大臣官房官庁営繕部監修  
(令和4年版) 『公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)』に準じ施工のこと。

現有図

工 事 名				株式会社	
犀川中学校体育館天井塗装改修工事				西島建築設計事務所	
図面名	(A) - (A) 断面詳細図 (B) - (B) 断面詳細図 (C) - (C) 断面詳細図	図面番号	A - 3		
SCALE	A1図 1/40	NISHIJIMA ARCHITECT OFFICE 福岡市中央区笹丘1丁目17-29 管理建築士 松川 基範 一級建築士 第 123791号			
	A3図 1/80				
令和 6年 12月					





【 現 有 天 井 伏 図 】 S=1/100

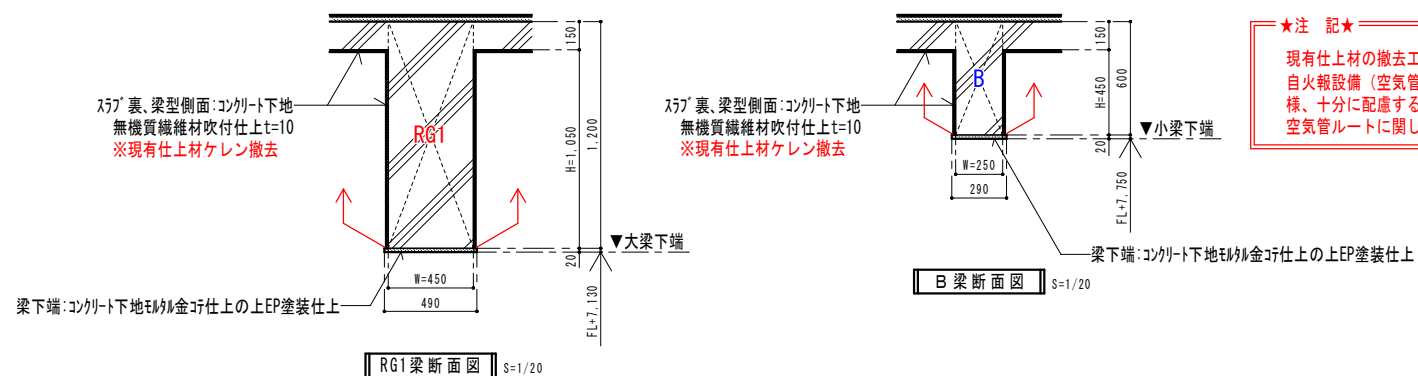
< 凡 例 >

- スラブ裏、大梁、小梁側面：コンクリート下地無機質繊維材吹付仕上t=10を示す  
※玄関ホールはコンクリート下地 薄珪藻土仕上げの上EP塗装仕上
- 大梁、小梁下端：コンクリート下地珪藻土仕上げの上EP塗装仕上

- ① 現有コンクリートスラブ裏 吹付材除去面積 → 358㎡
- ② 現有大梁 (RG1) 両側面 吹付材除去面積 → 152㎡
- ③ 現有小梁 (B梁) 両側面 吹付材除去面積 → 123㎡
- ★ ① ~ ③ TOTAL吹付材除去面積 → 633㎡



< 現状体育館ホール天井 >

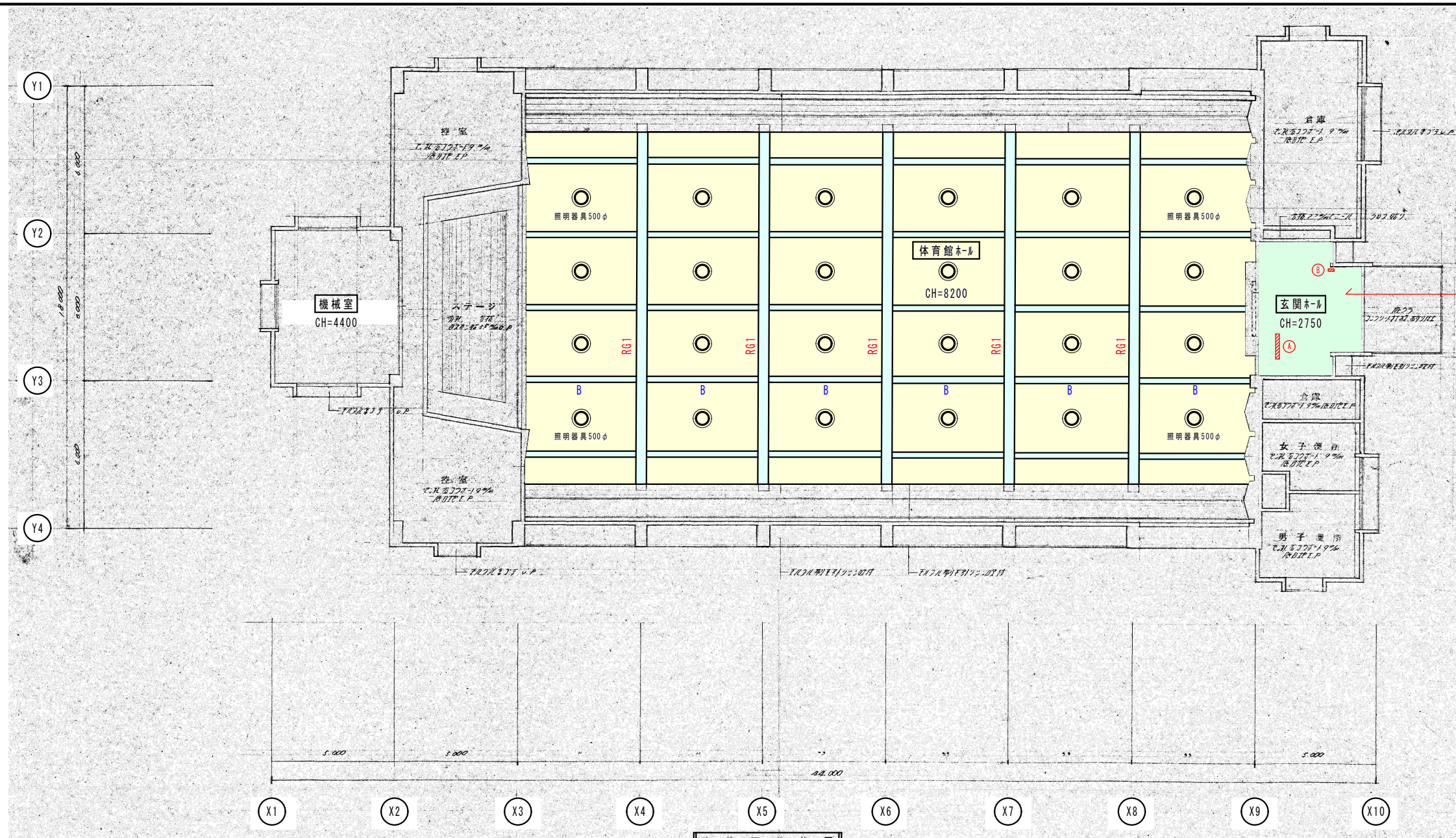


★ 注 記 ★  
 現有仕上材の撤去工事を行う時、大梁、小梁のスラブ付け根が梁側面に  
 自火報設備 (空気を) が設置している為、吹付材撤去時は切断しない  
 様、十分に配慮する事。  
 空気管ルートに関しては火災報知配線図参照の事。

現 有 図

工事名 犀川中学校体育館天井塗装改修工事		株式会社 西島建築設計事務所
図面名 現有天井伏図	図面番号 A-4	NISHIJIMA ARCHITECT OFFICE
SCALE	A1図 1/100	福岡市中央区笹丘1丁目17-29
	A3図 1/200	管理建築士 松川 基範 一級建築士 第 123791号
令和 6年 12月		



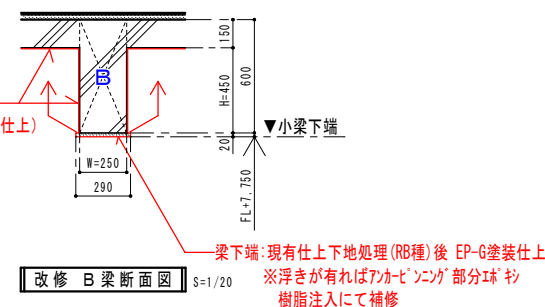
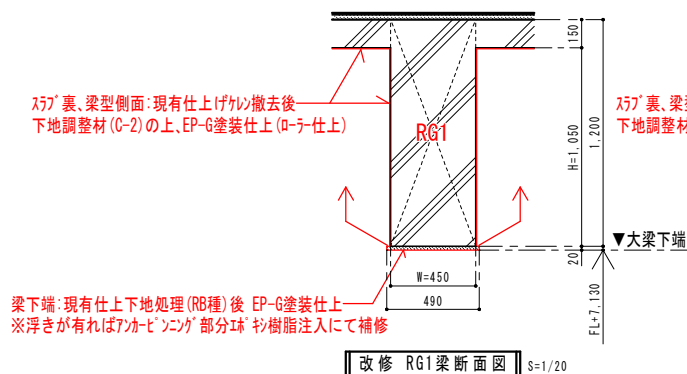


※玄関ホール天井に露出鉄筋欠損部が2ヶ所ある為、適切な改修処理を行う事  
A 爆裂サイズ'400×150程度(1ヶ所)  
B 爆裂サイズ'200×100程度(1ヶ所)

天井改修時、照明器具防球が'ト'仮撤去復旧の事。(24ヶ所)



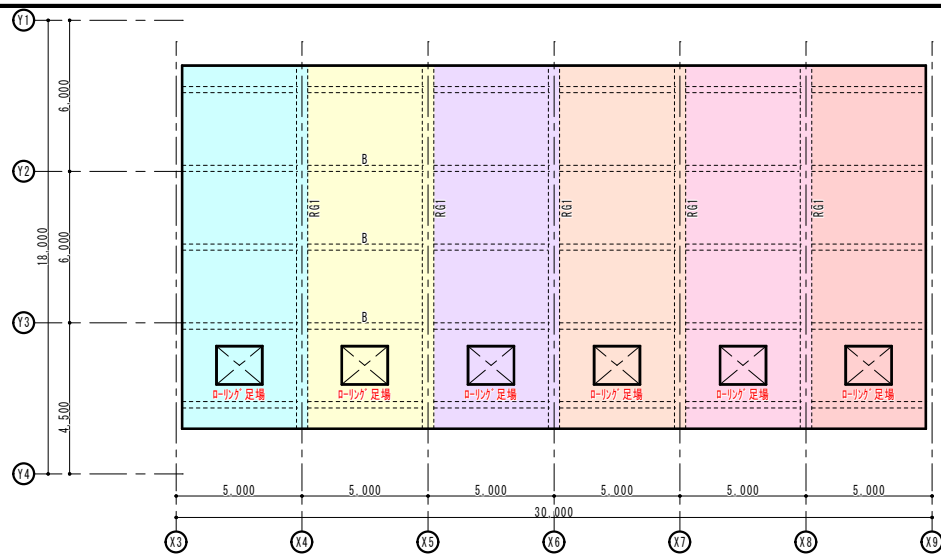
- <凡 例>
- スラフ裏、大梁、小梁側面：現有仕上撤去後 下地調整材 (C-2) の上、EP-G塗装仕上 (ロ-ラ-仕上)
  - 大梁、小梁下端：現有仕上下地処理 (RB種) 後EP-G塗装仕上 (75㎡)  
但し、ローリング 足場設置後、現有仕上の珪外浮き範囲の打診調査を行い  
浮きがある場合についてはアノカピソング 部分珪 杉樹脂注入工法 (指定部 25孔/㎡) にて補修を行う事。  
※想定浮き面積→20㎡ (参考数値であって拘束する数値ではない)
  - 玄関天井面：現有仕上塗膜撤去後 下地調整材 (C-2) の上、EP-G塗装仕上 (20㎡)



改 修 図

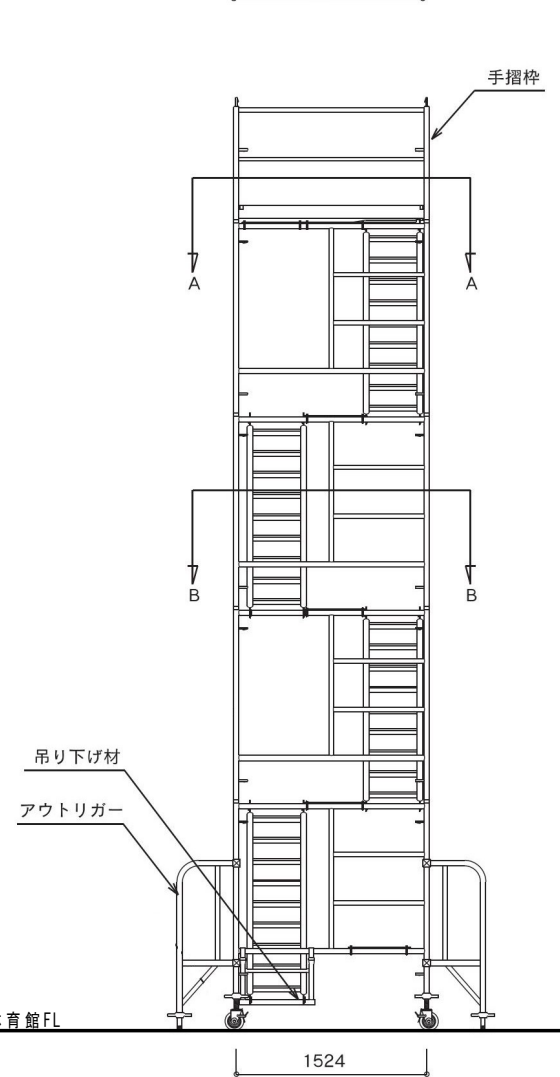
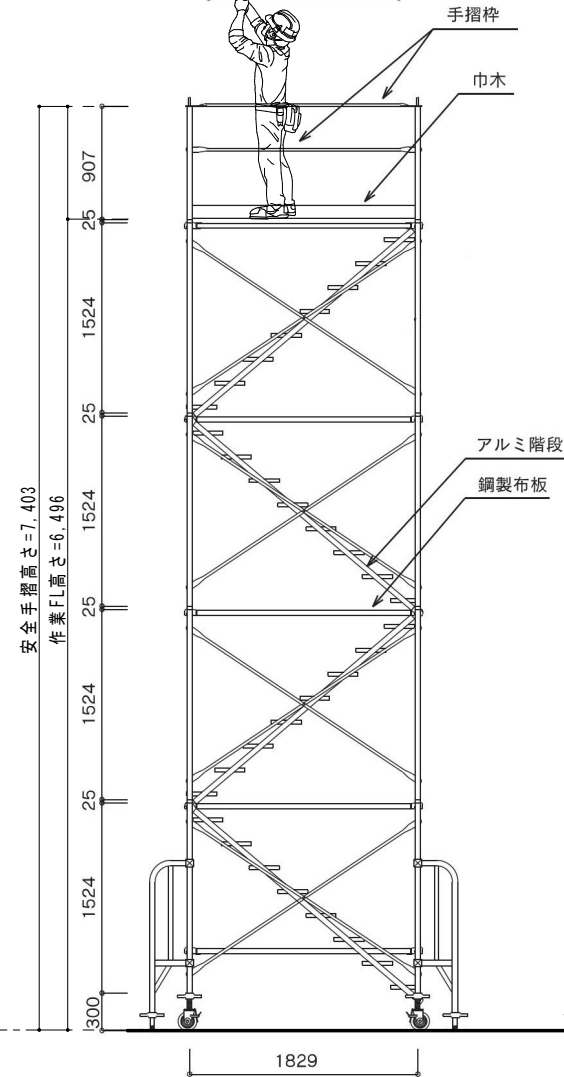
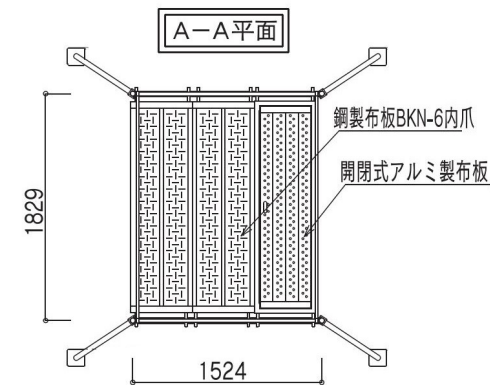
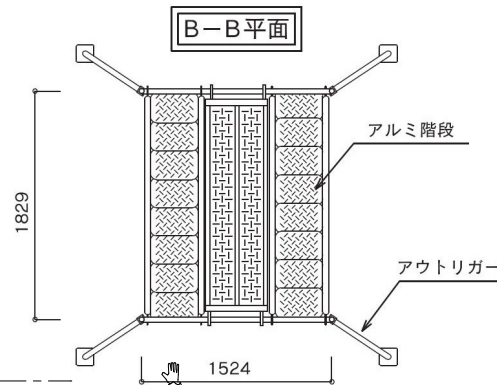
工事名 犀川中学校体育館天井塗装改修工事			株式会社 西島建築設計事務所 NISHIJIMA ARCHITECT OFFICE 福岡市中央区世丘1丁目17-29 管理建築士 松川 基範 一級建築士 第 123791号
図面名 改修天井伏図		図面番号 A - 5	
SCALE A1図 1/100 A3図 1/200 令和 6年 12月			





工事エリア 参考図 S=1/150

※天井材除去及び改修工事に伴い着色エリア(6エリア)を検討しているが、夏休み期間内に工事を完了させる為、落札業者は工事エリア及びローリング足場の台数も再度検討の事。



＜注 記＞  
※工事中の体育館ホール床に関しては全面床養生の事。  
現有床の上ブルーシート+ラワンベニア t=5.5にて養生 (531㎡)  
玄関ホールの床養生はブルーシートのみ養生 (20㎡)  
  
※工事中のローリング足場の台数は最低、6台設置し天井材除去及び改修工事を行う事。

参 考 図

工 事 名			犀川中学校体育館天井塗装改修工事		株式 会社	西島建築設計事務所
図面名			仮設足場参考図			
図面番号			A - 6			
SCALE	A1図 1/30					
	A3図 1/60					
令和 6年 12月						

仮設ローリング足場 参考図 S=1/30